

未来へつながる確かな安心をお届けします

肥後保険企画

2025年4月152号（毎月1回発行）

発行：肥後保険企画株式会社 監修：渡辺 時貞

〒860-0843 熊本市中央区草葉町4-20 AIG熊本ビル1F

Tel 096-342-6233 Fax 096-342-6390 URL <https://www.higohoken.co.jp>

定期便

check



©2010熊本県くまモン

日々の営業活動のなかで、ご縁をいただいた方々にお届けしています。

お忙しい毎日の“一息”としてお読みいただけましたら幸いです。

どもお待ちしております。



健康経営の取り組みについては、弊社健康経営のホームページ「ACTION!健康経営」で検索↓事例・調査↓事例レポート↓実践レポート）で取り上げられています。ご興味のある方は、参考にさせていただければ幸いです。運用に関する情報交換などもお待ちしております。

健康経営は人的資本の土台であり、従業員の心と身体の健康へ配慮し、対策を立てることによって従業員のエンゲージメントが向上し、生産性が高まるといわれています。ただし、健康経営を実施したからといってすぐにその効果が表れるわけではなく、実施してから数年ほどの経過を経て顕在化することがわかってきます。形だけの健康経営では効果は限定的で、適切に運用されてこそ、業績向上につながります。認定取得だけを目的とするのではなく、トライアンドエラーを繰り返しながら、継続的に取り組み、社内に根付かせることが大切です。

いつもありがとうございます

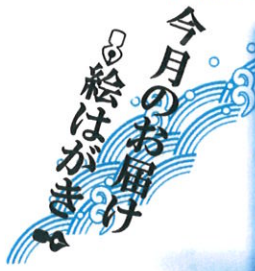


生命保険お役立ち一口情報

就業不能保険は「就業ができなくなった場合に受け取れる保険」です。もし、病気やけがで入院した場合、その治療にかかるお金が必要となります。また、長期間にわたって仕事を休むようなことになった場合は、収入がダウンすることも考えられます。そうした場合に備えるのが就業不能保険です。



この就業不能保険は、就業不能の状態をどのように判断するか基準が保険会社によって異なります。たとえば、うつ病やストレス性疾患を保険でカバーしている会社もありますが、保険料は割高となりますので、ご自身の健康面や精神状態と相談して選択するようにしましょう。加入を検討の際には、各保険会社の商品を比較検討することをおすすめします。



手書きなので枚数に限りはありますが、絵はがきをお届けしています。

来月は母の日ですね。いつも家族のために愛情込めて家事や仕事をしてくれるお母さま方に心を込めて感謝の気持ちを表現して可愛らしい王道のカーネーションの花を描いてみました。花言葉が素敵な、赤、ピンク、紫、を選んでみました。キラキラした仕上がりです。ご参考までに、黄色はネガティブな花言葉なので避けた方が良いでしょう。白は故人へお墓にお供えするのがオススメです。お母さまの喜ぶ顔が浮かびますね。



高額療養費制度の仕組み 年齢や年収で自己負担に上限



医療費が高額になったときの負担を抑える高額療養費制度。政府は当初8月から3段階で自己負担の上限額を引き上げる予定でしたが、患者団体などの反発が強く、見送りを迫られました。

高額療養費制度は1か月の医療費の自己負担に上限を設け、それを越えた分を支給する制度です。病気やけがで治療を受けると、医療費の1~3割を窓口で支払います。ただ、手術や長期入院などで医療費が高額になり、自己負担が数十万円になることがあります。こうした場合の負担を抑えるのが目的です。



対象となる医療費は、病院や薬局の

窓口で払った保険適用の診療など。

国の当初の見直し案では、まず8月にすべての年収区分で自己負担の上限額を引き上げる予定でした。さらに、26年8月、27年8月にも引き上げ、区分も細分化する予定でしたが、反発が強く改定全体を見送ることになりました。

自己負担の上限額は年齢や年収で異なります。例えば、50代で年収700万円の場合、かかった医療費から26万7000円を引いた金額の1%に8万100円を加えた額が自己負担となります。医療費が100万円なら窓口負担は3割負担の30万円ですが、上限額の計算式に当てはめると8万7430円で済むということです。



肥後保険登山倶楽部

こんにちは、登山倶楽部の萩尾です。今回は鳥取県の大山へ行ってきました。

3月8日土曜日の夜に出発しAM3:30に登山口近くの道の駅で仮眠して6:30頃に登山開始しました。

雪の深さはここ近年では最高で、6合目の避難小屋は埋もれて屋根の一部だけが顔を出していました。登山道は普段は樹木の間を縫うように歩くのですが全部埋もれているので、一直線に山頂に向かって歩けます。山頂につくと真っ青な空に真っ白な雪に包まれた大山の山並みが一望でき、この絶景を見れたことに感謝し山頂を後にしました。

下山したら温泉もそこそこに帰路へ着きました。熊本



最高峰の剣ヶ峰まで続く稜線

本については月曜日の午前1:00です。強行軍ではありませんでしたが、疲れも吹っ飛ばすくらい充実した2日間となりました。

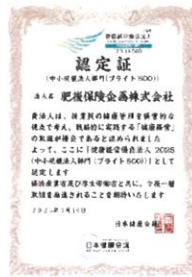
ウェルビーイング推進事務局より



健康経営優良法人2025(中小規模法人部門(ブライト500))に認定されました。

今回で3回目のブライト500認定! 私たちの取り組みを外部から評価していただいたことに大変感謝しております。何より、社長、従業員、皆で協力して取り組んだ結果であり、喜びを分かち合えたことが嬉しく、そして今後の励みにもなります。

2025年は、中小企業法人認定法人数19,796社のうち、熊本県324社、熊本県ブライト500企業13社。昨年より約3,000社増え、国を挙げた健康経営の盛り上がりを感じます。これからも従業員、会社、社会へのメリットに繋がる健康経営を楽しみながら取り組んでいきます。また、コンサルティンを行ったお客様の認定も増えてきました。いつでも相談を受け付けていますので、お気軽にご連絡ください。



認定証

乱読コーナー

トヨタ式カイゼンといえども、あまりにも有名で、基本的には、ものづくりの現場で取り入れられています。今では非製造業で導入するケースも増えていて、ANAもその一社です。

2015年からスタートしたカイゼン活動。働き方改革を推進するうえで効果も出ています。

具体的には、客室乗務員が自分宛てに書類が届いていないかを確認するために毎回、会社に立ち寄っていました。これを上長が事前通知するようにして、年間1万4600時間のムダ取りに成功しています。

また空港カウンターの待ち時間をカイゼンにより削減し、顧客満足度の向上にも貢献。いかにしてANAはトヨタ式カイゼンを社内に取り込み浸透させたのか。そのノウハウを本書は詳しく紹介しています。

ANA のカイゼン

